

# コロナ対策...

## 区内コロナ感染拡大状況と対策は… 家族友人 旅行など外出 飲食で増加

下のグラフや表は、区議会に報告された12月12日現在の数字をもとに作成しました。



区は増加の要因として、特徴について「接触歴なしが上回る家族、友人との接触」

12月15日の区議会健康・危機管理特別委員会に、区内のコロナ感染状況の報告がありました。コロナ感染は、全都、全国での拡大が続き、区内でも大きなクラスターはありませんが、学校、保育園、高齢者施設などで感染が継続的に確認されています。実際10月1か月で92名、11月では160名も増えていきます。12月に入って13日現在で81名増えています。



### 年代別 累計

10歳未満	15名	2.1%
10代	30名	4.2%
20代	181名	25.3%
30代	161名	22.5%
40代	119名	16.6%
50代	83名	11.6%
60代	52名	7.3%
70代	39名	5.5%
80代	23名	3.2%
90代	10名	1.4%
100代	2名	0.3%
計	715名	100.0%

### 年代別 直近1ヶ月

10歳未満	9名	1.6%
10代	30名	4.7%
20代	59名	31.0%
30代	37名	19.5%
40代	34名	17.9%
50代	20名	10.5%
60代	15名	7.9%
70代	10名	5.3%
80代	2名	1.1%
90代	1名	0.5%
100代	0名	0.0%
計	217名	100.0%

「GoToトラベル」の影響も見えてきます。だからこそPCR検査拡大が急がれるのではないのでしょうか。

### 第29回区民アンケートにご協力をお願いします

来年度予算編成に向けて区民アンケートをお願いしています。アンケート用紙と封筒をお届けしています。また今回から「Webアンケート」も併用して実施しています。左のQRコードからサイトに入れます。



# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告  
ニュース

785

2020年12月20日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメール: アドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・  
話題など...横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。



解体工事準備中の団地...



町屋から区役所に向かうとき、京成線のガードと都電の踏切を抜けた先にを抜けた左側にある都営仲道団地(荒川7丁目)は、必ず目に入る風景です。その団地で一番古い1号棟が建て替えというこ

とで、多くの居住者にみなさんが町屋5丁目の電化通り沿いに建て替えられた町屋5丁目団地に引越してこられました。そして年の瀬を控えたこの時期に、空き家になった団地に足場が作られ、フェンスで囲まれ解体工事

「まちの話あれこれ」  
居住者の多くが町屋5丁目電化通りの都営住宅に転居している荒川7丁目都営仲道団地1号棟の解体工事が始まっています

お困りごとなど電話、ファックス、メールなどでお気軽にご相談下さい。  
裏面 8期高齢者プラン、補助90号線...など

### 定例法律相談会

1月14日(木)  
横山事務所18時~20時  
正月休みのため変更

弁護士と横山区議が相談をお受けします。生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

横山幸次

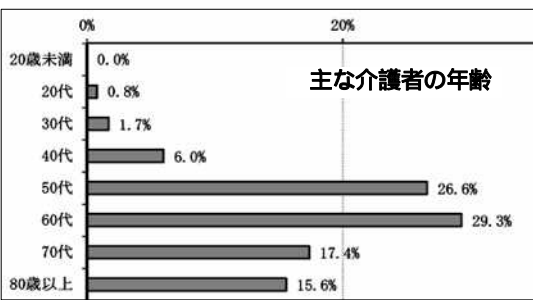


# 8期荒川区高齢者プランの策定… 老老介護や介護離職などどうなる？

2021年度から23年度までの介護保険の内容を決める8期荒川区高齢者プランの策定が行われ、パブリックコメントも実施されています。

荒川区の高齢者人口は、現在50,137人、高齢化率23.2%であり3年前からほぼ横ばいであるが、区の人口に占める75歳以上（後期高齢者人口）の割合は12.0%で、2017年10月現在の11.7%より増加、今後75歳以上の割合が増加することが見込まれるとされています。

介護保険制度が始まって20年を経りましたが、当初の「介護の社会化」どころか、家族介護や老老介護が大きな社会問題となったままです。区の「介護予防・日常生活圏域二一ズ調査」（左グラフ、下囲み参照）でも主な介護者が、70歳以上が3割を超えています。



**高齢者等の世帯構成**  
 「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」...30.6%  
 「1人暮らし」...23.9%  
 「息子・娘との2世帯」...16.7%

**主な介護者**  
 「配偶者」...27.8% 「子ども」...54.2%

**介護離職**  
 「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」8.4%

**在宅生活の継続で主な介護者の不安**  
 「認知症状への対応」31.7% 「外出の付き添い、送迎等」が27.6% 「夜間の排泄」27.0%

政府は「介護への不安」に配慮するどころか、「制度の持続可能性の確保のため」として、給付削減と利用者負担の引上げで、介護報酬や国の財源負担割合の引上げはしませんでした。その上、社会保障・高齢者社会のためといながら二度の消費税は引上げ、年金削減、75歳以上の医療費窓口2割負担を導入しようとしています。

第8期高齢者プランを作るにあたって、高齢者の暮らしを支える介護サービスを拡充し、必要な支援が提供できたのか、荒川区として、この20年を総括した上での対応が必要で、介護の困難や不安を抱える区民の実態に寄り添ったサービスの具体化を求めています。



## 暮らしの情報コーナー

年未年始に向けて、事業継続や資金繰りに苦慮されている事業者の方が多くおられます。持続化給付金や家賃支援給付金などの手続きは終わっていますか？申請したがまだ給付されない、「書類不備」で送り返された...など相談が寄せられています。区内関係団体や共産党国会議員団とも連携して解決にあたっています。お気軽にご相談ください。  
 03-3895-0504 横山事務所まで

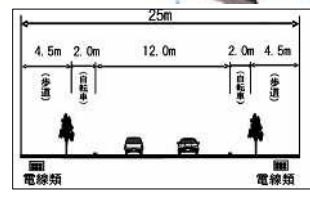
## 都電町屋駅～区役所の沿線で空地は都電通り延伸・道路拡幅の用地です…



何人かの方から「区役所に向かう都電沿いに空地が広がっているが、何になるのか」といったご質問がありました。いま行われているのは、東京都が実施している補助第90号線（都電町屋駅止まりの「都電通り」を明治通りから延伸）の用地です。

都電通りが、写真にある都電駅両側を通り、京成駅を抜けて、写真 都電荒川七丁目駅両側を抜けて、その後写真 ゆいの森の前から明治通りに抜けるまでとなっています。当初は、オリンピックに合わせて今年度としていたようですが、そう簡単ではありません。立退かれた方の生活再建はうまく行っているでしょうか、防災目的ではありますが、単なる抜けど道にならないか...など心配も多くあります。事業期間は、2025年までとなっています。

### 補助90号線第三地区



## 今週のデータ コロナ対策での日本政府は…お金の使い方が間違ってますか？

各国政府は、コロナパンデミックの中、国民のためにどういったメッセージを贈り、暮らしをどう守るのが鋭く問われています。ドイツのメルケル首相のロックダウンに伴う国民へのメッセージは話題になりました。ドイツは、消費税減税、電気代値下げを実施。加えて今回のロックダウンに伴う補償を決めています。

ドイツ	16兆円規模のコロナ追加消費減税 電気料金値下げ
日本	子育て世代には子ども1人につき3万7000円給付
日本	防衛費 5兆3400億円 過去最大見通し
日本	コロナ対策予備費から、GoToラベルに3119億円追加 年収200万の75歳以上高齢者は医療費負担が2倍に